

地震と津波から身を守るために！

【防災テキスト：小学校高学年用】



気仙沼市観光キャラクター
海の子 ホヤボーヤ



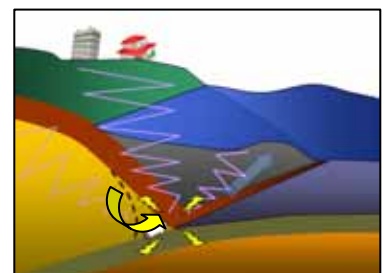
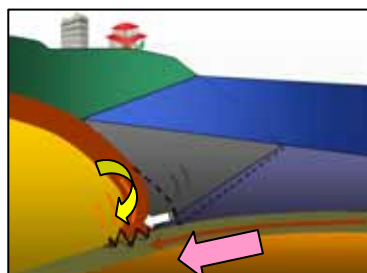
地震と津波がおこるしくみ
津波のスピードについて
予想されている「宮城県沖地震による津波」について
地震や津波が発生したら

昔の津波災害について
「宮城県沖地震」について
日ごろからのそなえについて

地震と津波がおこるしくみ

地震には「内陸型」と、海でおきる「海溝型」がありますが、これは海溝型地震のしくみです。

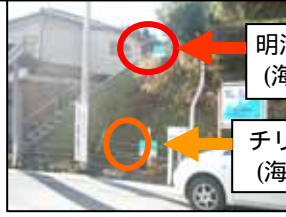
海底(地かく、プレートといいます)が動いて、陸地がひきずりこまれていきます。その力がばねのようにたまって、たえきれなくなると、はじけます。地面がはじけた力が地震となって地面がゆれたり、海の水がおしあげられて、津波がおこることがあります。



昔の津波災害について

三陸地方の沿岸や気仙沼市では、昔から津波のひがいをうけてきました。

明治三陸地震津波：明治 29 年(1896)年 6 月 15 日



明治津波の浸水高
(海面から約 6m)

チリ津波の浸水高
(海面から約 3m)

- ・地震の震度は 2~3 程度
- ・市内の一部では 10m もの津波の高さ
- ・気仙沼市 (旧気仙沼 + 旧唐桑 + 旧本吉) では死者 1,906 人
(全国では約 22,000 人が死亡)

昭和三陸地震津波：昭和 8 年(1933)年 3 月 3 日



船舶や漂流物等による
家屋への被害が発生

- ・地震の震度は 5 程度
- ・市内の一部では 7m もの津波の高さ
- ・気仙沼市 (旧気仙沼 + 旧唐桑 + 旧本吉) では死者 81 人
(全国では約 3,000 人が死亡)

チリ地震津波：昭和 35 年(1960)年 5 月 24 日



川を上がってきた津波による家屋への被害。

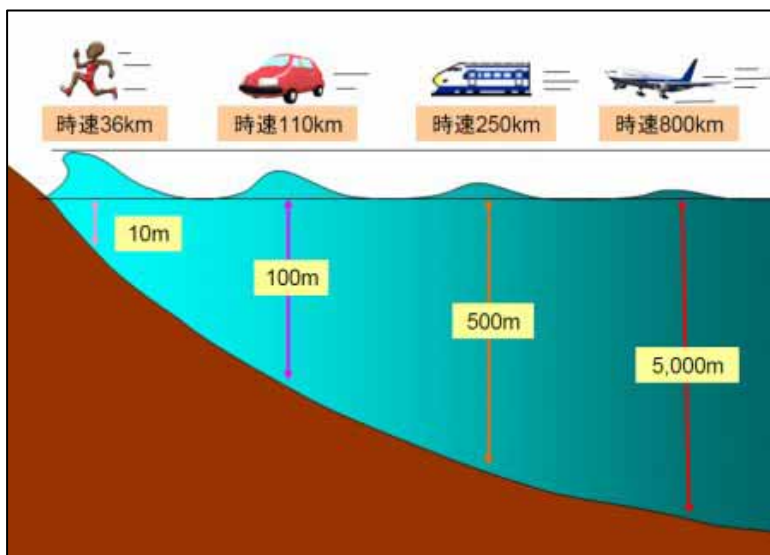
- ・南米のチリで発生した地震に伴う津波が約 24 時間をかけて地球の反対側に位置する日本をおそった。
- ・気仙沼市 (旧気仙沼 + 旧唐桑 + 旧本吉) では約 2,200 世帯が津波の被害。



強い地震だけではなく、弱い地震でも津波が発生することがあるんだね。
また、「引き波」ではなく「押し波」からはじまる津波もあるんだよ！

- ・「津波注意報」が出されたら海岸には近づかないようにしましょう。
- ・「津波警報」が出されたら海のそばからはなれ、高い所にひなんしよう。

津波のスピードについて



津波は、水深 (海の深さ) によってスピードがかわります。深さ 5,000m の所ではジェット機なみです。
陸に近づくと速さはおちますが、それでもオリンピック選手なみです。
海で津波を見てから逃げたのでは追いつかれてしまいます。いち早く、ひなんをすることが大切です！

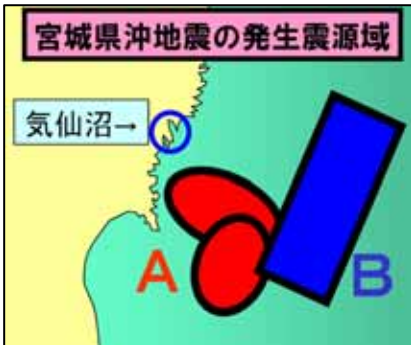
「宮城県沖地震」について

宮城県沖地震はくりかえし発生しています。

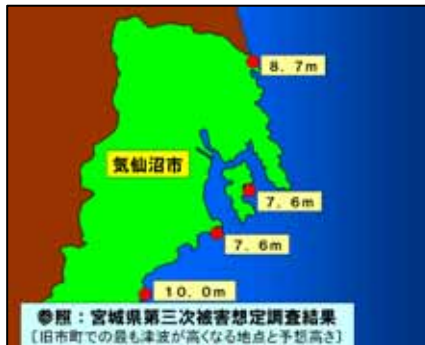


平均で約 37 年に1度発生しているね。でも、いちばんあいだが短い時には 26 年で発生してる！ 今は前の地震から何年たっているのかな？
下の図の赤「A」と青「B」の場所がいっしょに動いた時には「連動型」と言って、大津波が発生することも考えられているんだよ！

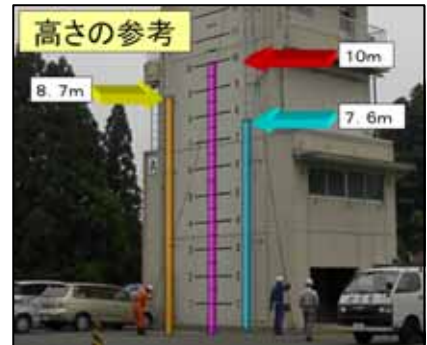
地震が発生した年	前の地震からの年数
1793年(寛政 5年)	
1835年(天保 6年)	42.4年
1861年(萬延 2年)	<u>26.3年</u>
1897年(明治 30年)	35.3年
1936年(昭和 11年)	39.7年
1978年(昭和 53年)	41.6年



津波の震源域(おこる場所)



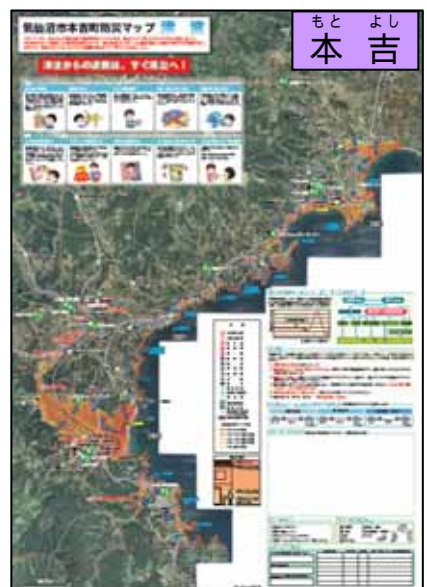
最も津波が高くなると予想される場所



高さの参考(人や車と比べます)

予想されている「宮城県沖地震による津波」について

宮城県沖地震(連動型)により、津波が発生した場合に浸水が想定される区域です。色によって、どこまで どのくらいの高さが予想されているかを表示しています。(市ホームページにも掲載)



地震や津波が発生したら



地震を感じたら、机の下などに入って、ガラスやおれてくる家具から身を守る



地震を感じなくても、津波警報が出されたら海のそばからは、すぐに離れる！



火の側にいなければ、消火はゆれが収まってから。ひなんの時は元栓をとめ



強い地震を感じた時、海のそばにいたら、すぐに「ひなん」の心構え！



あわてて外に出ると落下物でけがの恐れ。頭を守る対策をしてから外に出る。



津波はくり返し何回もおそってくる。津波警報解除までは海に近づかない！



ひなんのときの やくそく は「お・は・し・も」だよ！

お さない **は** しらない **し** やべらない **も** どらない

日ごろからのそなえについて



災害や火事などなにかあったら **すぐに**にげられるように日ごろからそなえておこう！
例えば：ライト、着がえ、食べ物、水、薬、ラジオ など

通学路や家の近くに危険なところがないかみんなで調べて、防災マップを作ったり、自分の部屋を片づけておくことも大切だよ。



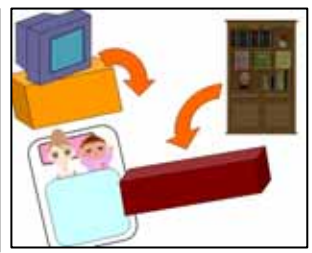
危険箇所の調査



あぶないところの例



防災マップの作成



部屋の中の危険もチェック

平成 21～22年度 防災教育支援事業

気仙沼市防災教育推進委員会 (問い合わせ先：気仙沼市 総務部 危機管理課 0226-22-6600)